

対岸エリア



今回は「歴史」を一つのテーマとしてご紹介しましたが、港南エリアには他にもまだたくさんのお見どころがあります。

今回のまち歩きではご紹介しきれなかったポイントをいくつかご紹介いたします。
(今回歩いた「高浜運河沿緑地」や「クロネコヤマトミュージアム」の対岸エリアのご紹介になります。御楯橋を渡って、ぜひ一度足を運んでみてください)

東京海洋大学 (マリンサイエンスミュージアム)

120年以上の歴史を持つ東京水産大学と東京商船大学が2003年に統合された国内唯一の海洋系国立大学。

敷地内にあるマリンサイエンスミュージアムは2016年にリニューアルオープンし、17mのクジラの骨格標本や海洋生物の標本は世界最大級とされ、見ごたえがあります。

開館日時：平日10:00～16:00
休館：土日祝等

※現在新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、年内は一時休館中です。1月5日以降事前予約制にて見学を再開する予定です。ご来場の際は、HPをご確認ください。



雲鷹丸

東京海洋大学構内の一角に設置されている旧連絡船です。「雲鷹丸」は日本の漁場開拓とカニ造船事業の開発で活躍し、登録有形文化財も指定されています。



港南公園

港南公園はA面・B面・C面・D面の4つの部分からなる公園です。B面にある遊具のほか、C面は緑を多く取り入れ、高浜運河を眺めながら安らげる空間となっています。D面は自由に利用することができる多目的広場として、どなたでもご利用になれます。



みなさんも、ぜひまたまち歩きをして、芝浦港南地区の新しい魅力を見つけてみてください！
本日はご参加いただき、ありがとうございました。

お問合せ：港区芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当

住所：〒105-8516 東京都港区芝浦 1-16-1
電話：03-6400-0013(直通) / FAX：03-5445-4590



令和3年11月28日(日) 小雨決行・荒天中止

実施時間(予定) > 11:20 ~ 16:00頃

所要時間：出発から解散まで約2時間15分

イベントにおける新型コロナウイルス感染症対策のお願い



感染症対策として、以下のことにご協力をお願いいたします。

- ①マスク着用、手指消毒にご協力ください。
- ②イベント運営スタッフを含め、受付で検温を実施します。
- ③少人数のグループに分かれてウォーキングを行います。各自参加者間の距離の確保にご協力ください。
- ④感染拡大防止のため、体調不良の場合は、まち歩きの途中でもスタッフにお声掛けください。

芝浦港南地区ならではの地域資源である水辺など、あらゆる「まち」の魅力を発信し、地域の魅力を一層高めるためのイベント等を開催することで、地域の方々の「まち」への愛着と理解を深めていきます。

本イベントは、毎月行われる分科会の中で企画され、実施する運びとなりました。分科会のメンバーによるガイドも、合わせてお楽しみください。

イベントのガイドは…



港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト 水辺のまち歩きプロデュース分科会

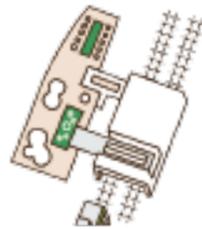
主催：港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト
水辺のまち歩きプロデュース分科会、港区芝浦港南地区総合支所

見どころ紹介

主な見所をご紹介します。

1 高輪ゲートウェイ駅【受付場所】

港区の新駅。2024年度に本開業を予定しています。駅舎は「駅まち一体」をテーマとし、有名な建築家隈研吾氏が設計しました。駅舎に使用されている木は、東日本大震災の被災地である南三陸のスギが使用されています。



2 高輪築堤

高輪ゲートウェイ駅開発の際に出土した150年前(明治5年)に造られた線路です。昔の田町一品川駅間は第一京浜道路まで海でした。海を埋立て築堤(土手)を築き線路を通したため「海の中を走る鉄道」と言われていたそうです。



3 高輪大木戸跡

大木戸とは江戸時代に街道上の江戸内外の境界に設置された簡易的な関所のことを言います。

東海道から江戸府内の入口、南の出入口として設けられ、1928年に国の史跡に指定されました。幕末期、伊能忠敬が全国測量の基点とした場所として有名です。



4 おばけトンネル

5 東京都下水道局芝浦水再生センター

昭和6年に稼働した東京で3番目に古い水再生センターです。下水処理の他、近隣地区にはトイレ用水等として供給していること、上部利用として、品川シーズンテラスや芝浦中央公園があることが特徴の一つです。



6 芝浦中央公園

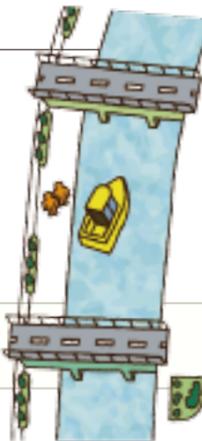
東京都下水道局芝浦水再生センターの上部に造られた人口地盤の公園です。年2回春と秋に開花するバラを楽しむバラ園や、遊具広場、ドッグラン、テニスコート等の競技場など、連絡橋で結ばれた4面に様々な特徴を持ち、幅広い世代にオススメできる公園の一つです。



7 品川シーズンテラス

8 新港南橋

芝浦水再生センターで処理した水が運河に流れ込む場所に位置する橋。暖かい水に誘われ、スズキやボラなどの魚が集まってきます。またカルガモやゆりかもめ・マガモなど多くの渡り鳥も観察することができます。



9 高浜運河沿緑地

10 御橋橋

橋名の由来は万葉集・防人の歌「今日よりは顧みなくて大君の、醜の御橋と出で立つ我は」から引用された説があります。近隣にある東京海洋大学は、昭和19年海軍経理学校が築地から移設され、多くの経理学校修生が御橋橋から戦地へ船出したそうです。夕刻時はライトアップされ、夜の散策も楽しめます。時期によりライトアップのデザインや色が変わるのも魅力の一つです。

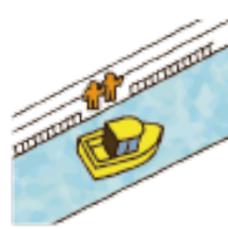
11 クロネコヤマトミュージアム

12 品川防災船着場

13 田町防災船着場【解散場所】

防災船着場は、災害時に運河を通して物資を運ぶために設けられ、現在130箇所設置されています。

解散場所となる田町防災船着場は、田町駅東口から徒歩2分の場所にあります。



マップ

